



香川県教職員連盟機関誌  
発行所：香川県教職員連盟  
発行者：北村 顕吾

〒760-0004  
高松市西宝町2丁目4番60号  
香川県教育会館602号

TEL (087) 835-2721  
FAX (087) 835-2723

http://www.kakyoren.com/  
E-mail: info@kakyoren.com

毎月10日発行 定価1部50円  
(年間1,000円 送料とも)  
会員の購読費は会費の中に含む



香教連は、結成四十五年を迎え  
た、子供中心の教育を目指し、健  
全なる批判力を持つ、県内最大の  
教職員団体です。

# 新時代の教育の在り方とは...

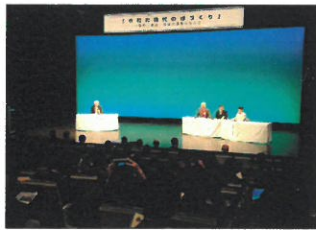
「令和の時代の縁づくり」  
学校・家庭・地域の連携の在り方  
教育シンポジウム島根開催!



十一月二十四日(日)九  
時より、島根県出雲市ビッ  
グハート出雲において、教  
育シンポジウム島根が開催  
された。  
香川県教育文化研究所か  
らは、十四名が参加した。  
テーマ「令和の時代の縁  
づくり」学校・家庭・地域  
の連携の在り方」のもと、  
様々な分野の方々によるパ  
ネルディスカッションが行わ  
れた。パネルディスカ  
ッションでは、日本教育文化  
研究所所長・千葉敬愛短期  
大学学長・明石要一様がコー  
ディネーターとして、苦情・  
クレーム対応アドバイザー・  
関根眞一様、元島根県雲南  
市教育長・(株)キラキラ雲  
南常任相談役・土江博昭様、  
元茨城県牛久市教育委員  
長・早稲田大学大学院教育  
学研究所非常勤講師・永堀  
宏美様の三名がパネリスト  
として、それぞれの立場から、  
経験や実践等を基に具体的  
なお話をしていただいた。



それぞれが果たす役割と連携  
について熱心に議論され、新  
しい時代に向けての日本の教育  
の在り方を考えさせられる貴重  
な時間となった。



「教職員の働き方改革を実現する  
まず第一歩は教職員の増配置と  
早急なICT環境整備」



香教連は、十一月二十一日(木)十四  
時より、県庁北館四階四〇三会議室  
において、香川県教育委員会との  
予算要望を行った。香教連から北  
村顕吾委員長、高木俊彦副委員長、  
山田昭広執行委員の三名が出席  
した。県教委側は工代祐司教育課  
長様、小柳和代義務教育課課長様  
ほか、十一名が対応して下さった。

よび小学校高学年における英語の  
教科化に伴い、各校への英語専  
科担当教員の増配置や、小中  
学校連携事業における中学校英  
語科教員の計画的な拡充、「部  
活動指導員配置の促進」「ス  
クールサポートスタッフのさら  
なる増配置」「通級指導教室  
および通級指導専属教員の増  
配置」「ICTによる業務の効率  
化を図るとともに、指導要録等  
各様式の電子化・統一化等を含  
め県下で共通化された業務に  
取り組むこと」が要望された。  
小柳和代義務教育課課長様、  
廣瀬尚子特別支援教育課課長  
様、白井道代総務課課長様から  
は、各重点項目について現段階  
での状況や来年度以降の方向性  
など、具体的に回答をいただく  
ことができた。また、会の最後  
に工代祐司教育長様より、「来年  
度から小学校では新学習指導  
要領の本格実施、教職員の働き  
方改革においては二年目となり  
、方針を具体的に実現させてい  
かなければならない状況とな  
っている。そのためにも貴重な  
現場の意見を継続して今後も  
挙げていただくことに、互いに  
力を合わせて教職員の働き方  
改革を進めていきたい。先生  
方が現場で大変御苦労されて  
いる今日、ぜひ現場の声を聴  
かせていただき、よりよい教  
育環境づくりに今後とも努  
めていきたい。」とお言葉  
いただいた。



## 温故知新

今回は「やわらかく」「やさしく」を御紹介  
します。来年度から小学校では新学習指導要領の  
全面実施や教職員の働き方改革など教育改  
革を進めていかねばならない今日だからこそ、  
このような意識が必要ではないでしょうか。  
「やわらかく」とは、社会の変化、学校の  
変化、子どもの変化、同僚の教師の変化  
などに柔軟に対応するために柔軟に、まず  
変化を見極めよう。単に表面的なことな  
か、根本的なことが変化しているのか、  
それが見極められることが重要です。  
単に教育政策の面で新しいことが言わ  
れているだけでは、その先行を見極め  
てから慌てて対応することはありませ  
ん。何か指導法が流行っている、その  
成果を見ることが重要です。

今後は「やわらかく」「やさしく」を御紹介  
します。来年度から小学校では新学習指導要領の  
全面実施や教職員の働き方改革など教育改  
革を進めていかねばならない今日だからこそ、  
このような意識が必要ではないでしょうか。  
「やわらかく」とは、社会の変化、学校の  
変化、子どもの変化、同僚の教師の変化  
などに柔軟に対応するために柔軟に、まず  
変化を見極めよう。単に表面的なことな  
か、根本的なことが変化しているのか、  
それが見極められることが重要です。  
単に教育政策の面で新しいことが言わ  
れているだけでは、その先行を見極め  
てから慌てて対応することはありませ  
ん。何か指導法が流行っている、その  
成果を見ることが重要です。